



第53号

今号の主な内容

- 市民議会……………①
- 一般質問……………②～④
- 市民懇談会 / 議決結果 / 今後の予定……………④

発行責任者：滝沢市議会議長
編集：広報常任委員会

滝沢市消防団第1分団(担当大釜地区)

特集!! 市民議会



テーマ 自分らしく生きることを大切にできる町づくりへ

内容 誰もが住み慣れた地域や自宅で住み続けられる支援を充実させ、地域の方々への認知症やACP(人生会議)の理解を深めていくことが必要不可欠です。また、介護者の負担軽減を図る経済的支援を考えます。さらに、学生時代から学び、理解していくことで専門職やサービス事業者だけでなく、市民一人ひとりが現状を理解し、地域社会で互助を実現することをめざします。



千葉 優希さん
自分の思いを市議会で話して、緊張しました。自分の小さな気づきや悩みなどを話して、今後議会で活用されると思うとうれしいです。

テーマ 多様な担い手が参画する新たな子ども、子育て支援

内容 課題解決に向け、子ども子育て支援を得意とする人材の行政への積極的活用と市民活動の推進を図ります。また、行政主導で関係機関が相互理解と継続的議論の機会をつくる課題解決型連携協働体制を構築します。さらに、アウトリーチ型で社会資源の創出を行うとともに、行政職員をNPOなどへ出向させ現場の理解を深める育成と課を横断した政策を推進します。



佐藤 昌幸さん
この度は貴重な機会を頂きありがとうございました。議場で発言させて頂き、改めて市民が政治に参加する大事さ、一票の重みを感じました。

テーマ 医療的ケアがあっても、家族と友達と地域で暮らしたい

内容 法整備されても制度に隙間があるため、解決に向け地域の受け皿や担い手も共に学び続ける体制を作ります。人材不足が常態化する中での持続可能な体制づくりのため、市での専門職雇用と幼稚園、保育園や学校への派遣を進めます。災害時の電源確保が命にかかわる医療的ケア児のお住まいの地域ごとに、非常時の電源確保のマップづくりを進め周知を行います。



関 ミチルさん
日頃抱えていた悩みだったり、こうなったらいいなという思いを伝えられて、前向きなコメントをいただき、市民でよかったと思えました。緊張した!!

テーマ 大釜駅周辺の開発及び子育て支援について

内容 本市が更に住みやすく子育てしやすい地域となるため、若い世代が増えている大釜駅から市役所までのエリアを買い物しやすく、賑わい交流や癒しのエリアになるよう、総合的な開発をめざします。また、お金のかかる高校生、大学生のいる家庭について、家庭状況に関わらず本市の未来を担う子どもとして、どの子へも平等な支援をする政策に力を入れます。



玉内 昭子さん
初めて議場に立ち、とても神聖な雰囲気にもまれ、とても緊張したが良い経験になりました。市民議会の提言が今後の滝沢市に少しでも反映されることを期待します。



議会にズバリ一言 (傍聴者から)※一部抜粋

- 各発表者の皆様は経験とデータに基づいた非常に内容の深い発表であり、感心致しました。
- 初めての議会傍聴で大変勉強になりました。コメントが形式的で少し寂しい気がしました。

私が滝沢市議会議員になったら
ココに力を入れます!

R6.1.28
9:30～
開催